

報告日 令和6年11月5日
報告回次 1回目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	あきる野市役所			代表者名	中嶋 博幸
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	企画政策部情報政策課	連絡先電話番号	042-558-1142
担当者役職	主事	担当者氏名	大河原 拓真	連絡先E-mail	
住所	197-0814 東京都あきる野市350番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	DX推進のための機運の醸成	
概要	DXの実現に向けて、職員のDXに対する基礎的な共通理解の形成や実践意識の醸成を図っていただきたい。			
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成）			

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年10月29日	講演（実地）	10時30分	14時30分	120
2-2. 派遣場所	会場名	あきる野市役所 5階		最寄駅	JR秋川駅
	所在地	東京都あきる野市二宮350番地		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聰美
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようにところがよかったです等詳細に）	長年にわたる行政経験とDXに対する幅広い知見に加え、先進事例や業務改善手法の紹介があり、効果的に講義が実施されたため。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	157人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	157	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	あきる野市ではDX推進方針に沿ってデジタル化に取り組んでいるところはあるが、DXに対する職員のアンケートを実施した調査結果からは国の「自治体DX構想」や「あきる野市DX推進方針」の理解が十分でない傾向が見られた。そのため全庁的にDXを推進していくにあたり職員のDXに対する機運の醸成をしていくことが課題であると感じている。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	本市のDX推進方針のビジョンである、DXを進めることにより、誰も取り残されることなく、全ての市民、地域社会がデジタルの利便性を享受できるようにすることへの意識が職員に醸成され、各部署におけるサービス提供において、DXが活用されている状態。 DXへの取組が進められることにより、自治体フロントヤード改革などが進み、市民の多様なライフスタイルに合わせて行政サービスが利用できるようになるなど、市民の利便性の向上が図られる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「DXに係る自治体マインドセット研修」の講師としてご登壇いただき、自身の経験と幅広い知見を基に60分間の講義を実施していただいた。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	マインドセット研修のため、直ちに改善や解決につながる成果を確認することは困難である。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	マインドセット研修のため、直ちに改善や解決につながる成果を確認することは困難である。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい <input checked="" type="checkbox"/> ④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	情報政策課だけでなく組織全体でDXを積極的に推進することにより、業務の効率化及び市民サービスの向上を実現する。

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 揭載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

午前



午後

